

第39回全国障害者技能競技大会

< 1 1 8 > 表計算 競技課題A

1 競技内容

作品は、課題1～4の4種類とする。

(1) 課題1：装飾・編集

予め準備されているデータ（以下、提供データ）をもとに、数値入力、図形作成、数式修正、書式設定、数値・書式の貼付け、条件付き書式の設定等を行う。

(2) 課題2：関数式による表の完成

提供データをもとに、名前の定義、表示設定、関数設定等を行う。

(3) 課題3：データ処理

提供データをもとに、レコードの抽出、並替え、集計等を行う。

(4) 課題4：グラフ作成

提供データをもとに、セルの複数範囲の選択によるグラフの作成、並びに印刷設定等を行う。

2 競技時間

75分

なお、作成する課題の順番は任意とする。

3 課題提出方法

競技者は、完成した作品（未完成作品も含む）を大会主催側の用意する USB メモリの「解答」フォルダに保存するとともに、印刷したものも提出すること。

なお、提出に係る試し印刷及びファイルの保存は競技時間内に含まれるが、提出作品の印刷は競技時間には含まれない。また、課題1～3の提供データには、予め印刷の範囲及び行列番号が設定されている。

4 注意事項

- (1) 課題作成に必要な提供データは、大会当日に配布されるファイルを使用すること（USB メモリにて配付）。
- (2) 競技中に万一機器が故障した場合は、競技委員の指示に従うこと。
- (3) 競技が終了したら競技委員に申し出ること。
- (4) 競技場での座席位置は、予め競技委員が決定しておく。
- (5) 事前に配布された課題、メモ、参考書、その他の資料等、及び USB メモリ等の記憶媒体の持込みは一切不可とする。

(注1) パソコンに導入が必要な支援技術（ハード及びソフト、書見台等）を必要とする場合は、事前に事務局に申し出ること。それらは原則、競技者自身が支援技術を持参し、前日に競技委員立ち会いのもと導入する。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮はしない。

(注2) 競技前日の会場下見では、全体練習は行わないため、練習等に必要な参考書類は、必要に応じて各自持参のこと。USB メモリ等の記憶媒体の持込みは一切不可とする。

5 競技会場に準備してあるもの

- (1) OS : Microsoft Windows 10 Pro
 (2) 表計算ソフト : Microsoft Excel 2016 (Microsoft Office Professional 2016)
 (3) PC : デスクトップ型 DOS/V 互換機
 (4) 周辺機器 : ワイド液晶ディスプレイ (23.6 インチ以上)、
 インクジェット型カラープリンタ、
 JIS 標準配列キーボード、スクロールマウス (有線)
 (5) その他 : パソコンデスク、OA チェア、A4 用紙

6 仕様条件

課題仕様を以下に示す。

課 題	要 素	
課題 1 装飾・編集	データの入力・作表	数値の入力、配置変更、罫線変更等
	表題の作成	図形描画、フォント、配置、塗りつぶし等
	データの操作・数式修正	数値の貼付け、数式の修正等
	セルの設定	配置、条件付き書式の設定
	表の装飾	書式の貼付け、行・列のサイズ調整、 行・列の削除、行・列の非表示
課題 2 関数式による 表の完成	セル範囲への名前の定義	
	関数の入力 ※右記の関数より、 いずれか 10~13 種類 ※関数の入れ子有り	統計関数 AVERAGE・AVERAGEIF・AVERAGEIFS・COUNT・ COUNTA・COUNTBLANK・COUNTIF・COUNTIFS・ LARGE・MAX・MIN・RANK.EQ・SMALL
		数学／三角関数 ABS・CEILING・FLOOR・INT・MOD・ROUND・ ROUNDDOWN・ROUNDUP・SUBTOTAL・SUM・ SUMIF・SUMIFS
		日付／時刻関数 DATE・DATEVALUE・DAY・HOUR・MINUTE・ MONTH・NOW・TIME・TIMEVALUE・TODAY・ WEEKDAY・YEAR・WORKDAY・DATEDIF
		文字列操作関数 ASC・CONCATENATE (CONCAT)・FIND・LEFT・ LEN・MID・REPT・RIGHT・TEXT・VALUE
		検索／行列関数 CHOOSE・HLOOKUP・INDEX・MATCH・VLOOKUP
		論理関数 AND・FALSE・IF・NOT・OR・TRUE
表示形式	ユーザー定義書式の表示形式の設定	
課題 3 データ処理	抽出	フィルターによる抽出、並替え 詳細設定による抽出、並替え
	集計	新規シート作成、データの貼付け、 小計、集計表の作成等
課題 4 グラフ作成	グラフの作成 ※右記のグラフより、 いずれか 1 種類	折れ線・横棒・縦棒・円・積み上げ・レーダーチャート・ 株価・ドーナツ・面・バブルチャート・散布図・等高線・ 複合・3D 等
	グラフの編集 ※右記の構成要素より、 いずれか 7~8 分類	グラフエリア・グラフタイトル・凡例・プロットエリア・ 軸ラベル (数値軸・項目軸)・数値軸・項目軸・目盛線 (数 値軸・項目軸)・データラベル・データ系列・その他
	印刷の設定	印刷範囲の設定、余白設定、ヘッダー・フッター設定